

日時	2025年 1月 4日、11日 (土) 9:45 ~ 10:30 天候：晴
場所	なにわ ECO スクエア 1 階研修スペース、自然体験観察園・野草広場
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト
参加者	12名(うち子ども 名) 構成:一般参加 0名、エコボラ 12名、事務局 名
講師名	(エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内容	野草広場再生のための維持管理、草刈り、杭・ロープの補修、生き物調査
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) 草刈り管理図 (事前レク) 鎌、ハサミ、かけや、杭、ロープ、熊手、一輪車、札
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> ・4日は人手が少な目だったが、主に実生樹木苗の抜根と、落ち葉かきに終始した ・エノキやアキノレなどの実生苗は、糸のように細いが、目が慣れてくるとわかるようになってくるが、地面の下は太くなり、不規則に根を張り巡らしているため、かなり掘り進んでも、抜くことはむずかしい ・落ち葉がかぶっているところは、熊手で取り除くと、下草の緑が見えてくる ・落ち葉や枯草が少ないところは、新芽が伸びだしていた
次回案内 毎月第1土 曜 9:45 集合	30分程度、野草広場内の探検路に沿って、草丈の管理をします。その後、選択的に取り除く草の刈りこみや、実生の樹木苗の抜根、探検路ロープや杭の補修、野草の名札付けなどを行います。その後各エリアでの作業に分かれ、11:30のエコボラ会議にて、作業内容の報告と打合せをすることがあります。軍手をご持参ください。必要人員 7~8名程度。必要人員 10名程度

スタッフ氏名	活動内容	スタッフ氏名	活動内容
芝崎美世子	実生樹木苗の抜根	柊元慶子	落ち葉かき、運搬
中村有希	実生樹木苗の抜根	中谷憲一	昆虫調査、実生樹木苗の抜根
高橋満子	実生樹木苗の抜根	岩永圭司	植物調査
木山正隆	杭補修	林耕太	草刈り、植物・野鳥調査
小川咲恵	実生樹木苗の抜根	西田敏子	植物調査
井上壽子	実生樹木苗の抜根	北川ちえこ	11日植物調査

いずれかに○→ (○) 裏面に図面、写真等を添付した () 裏面なし () 詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2025年 1月 4日 (土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		



荷物置き場周辺の竹などは伐採されていた



野草広場南側の通路（右）は落ち葉が積もっていた



作業前：すっかり冬枯れの様相



作業中：実生樹木苗の抜根作業



作業後：左側通路の落ち葉は雑木林に入れた



作業後：枯れ草は取り除いていない

日時	2025年1月4日、11日（土）	記録者	北川ちえこ・中谷憲一 岩永圭司・西田敏子・林耕太
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		

野草広場

4日と11日の2日に分けた調査となった。全体的に枯葉の下にヤハズエンドウ、ヒメオドリコソウが法面ではオヤブジラミが芽吹いていた。チガヤの立ち姿など冬枯れの美しい広場だった。

草本：27種

アメリアフウロ 1、ウラジロチチコグサ 1、エゾノギシギシ 1、オヤブジラミ 1、カタバミ 1、カラムシ 1、キュウリグサ 1、スイバ 1、ススキ 3、ジャルヒゲ 1、セイタカアワダチソウ 1、セリ 1、タンポポ属の一種 1、チガヤ 1、チカシバ 3 立枯、トダシバ 0 立枯、ノビル 1、ヒガンバナ 1、ヒナタイノコヅチ 3 立枯、ヒメオドリコソウ 1、ヒメジョオン 1、ヘビイチゴ 1、ミドリハコベ 1、ヤエムグラ 1、ヤハズエンドウ 1、ヨメナ 1、ヨモギ 1

木本：2種

トウネズミモチ 4、ネムノキ●0 落葉

動物：2種

クロツヤミノガ 2、

ガガンボダマシ科の一種 4



野草広場 250111：実生林との間のコナラ並木通路
クヌギはまだ葉を落としていない



野草広場 250111：出入口付近は枯葉は吹き戻っている



野草広場 250111：枯れ草を取り除いた場所には
新芽が出て緑色になっている



上から 250111：落葉樹中心で明るい林の向こうに
野草広場が見える

